

## D 子育て・教育について

問 11 一般的に子どもには、どの程度の学歴が必要だと思いますか。女の子、男の子、どちらについてもお答えください。（それぞれについて○は1つ）

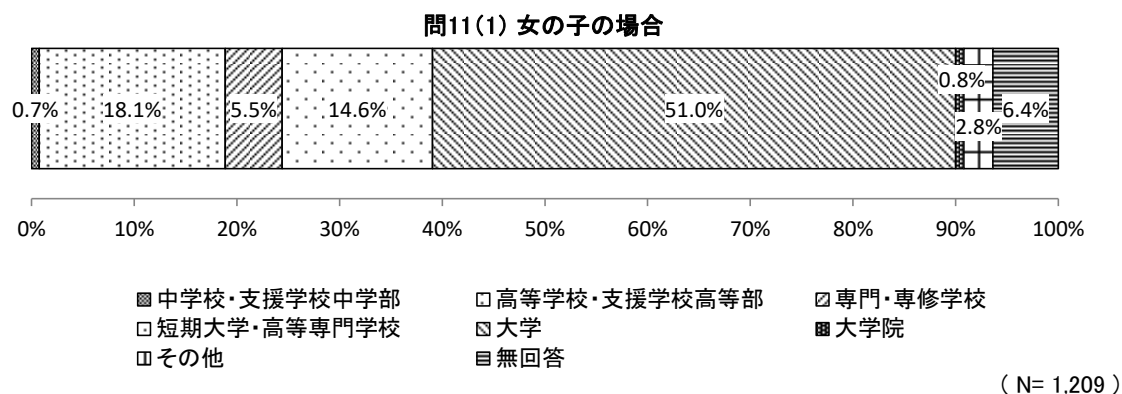
女の子の場合は、「大学」が51.0%で最も高く、次いで「高等学校・支援学校高等部」が18.1%、「短期大学・高等専門学校」が14.6%となっています。

男の子の場合は、「大学」が64.4%で最も高く、次いで「高等学校・支援学校高等部」が14.8%と、この二つの項目で約8割を占めます。

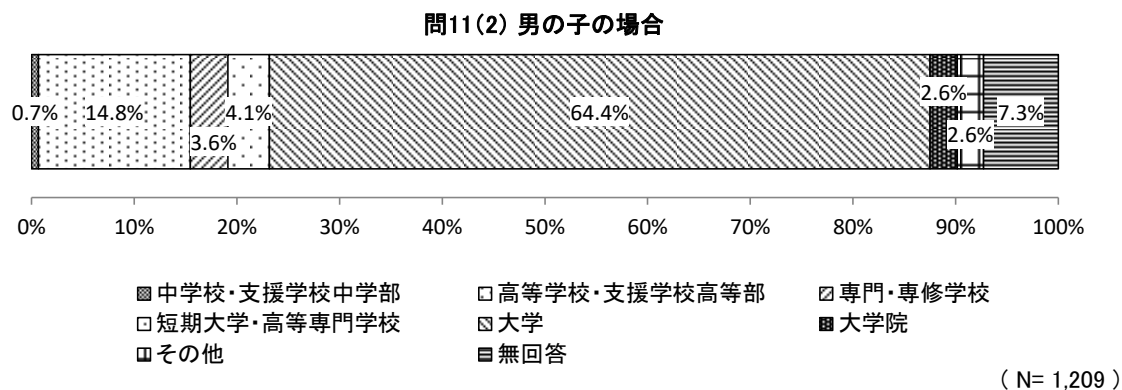
「専門・専修学校」は女の子の場合が5.5%に対し男の子の場合が3.6%と女の子の場合が上回り、「大学院」は女の子の場合が0.8%に対し男の子の場合が2.6%と男の子の場合が上回っています。

### <全体>

（女の子の場合）

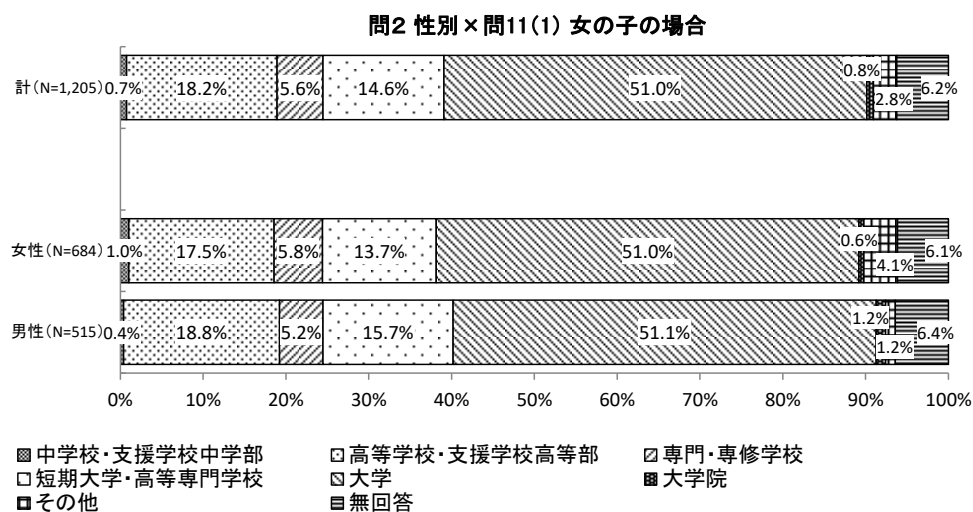


（男の子の場合）

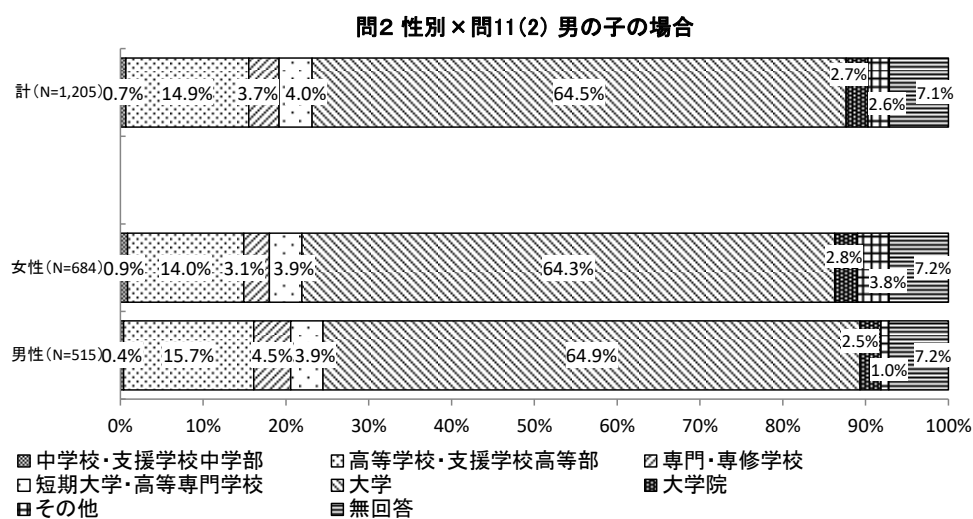


## <性別>

(女の子の場合)



(男の子の場合)



問 12 子どもには、どのような生き方が望ましいと思いますか。女の子、男の子、どちらについてもお答えください。（それぞれについて〇は2つ）

女の子の場合は、「本人の意思に任せる」が54.8%で最も高く、次いで「経済的に自立した生活をする」が35.0%、「本人の個性や才能を生かした生活をする」が31.5%となっています。

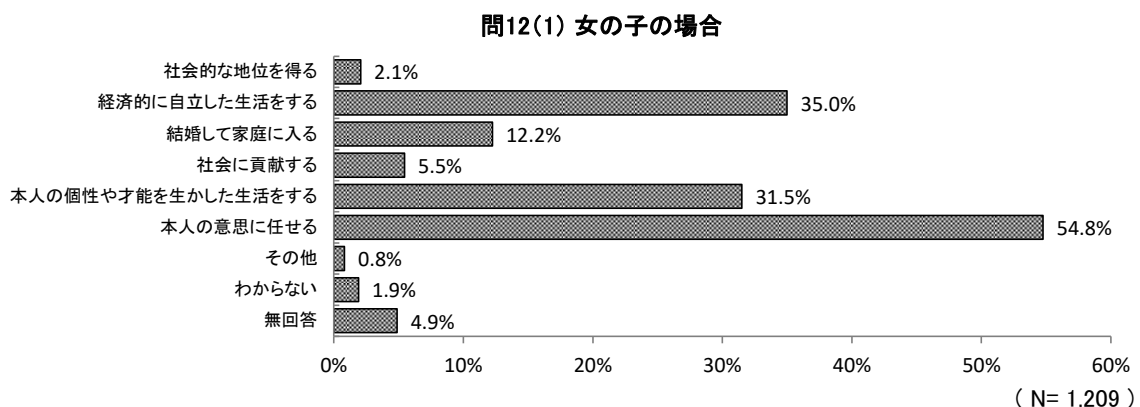
男の子の場合は、「本人の意思に任せる」が49.9%、「経済的に自立した生活をする」が49.6%とほぼ同率で並び、次いで「本人の個性や才能を生かした生活をする」が25.9%となっています。

性別では、女の子の場合、「本人の意思に任せる」が女性、男性ともに55.0%で最も高い一方で、特に「経済的に自立した生活をする」は女性が38.7%であるのに対し、男性が29.9%、「結婚して家庭に入る」は女性が9.1%であるのに対し、男性が16.5%とそれぞれ性別により差異があります。

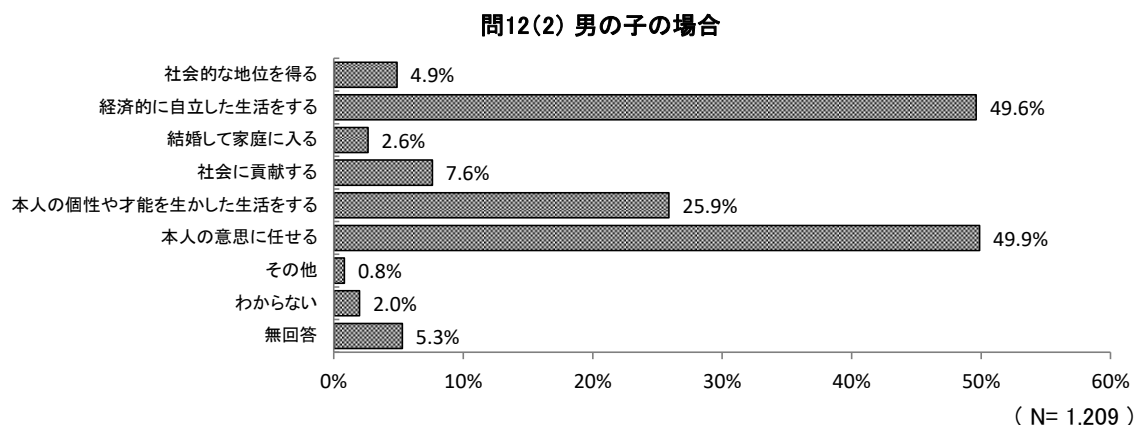
男の子の場合、女性は「経済的に自立した生活をする」が52.3%で最も高く、次いで「本人の意思に任せる」が49.0%となっています。一方、男性は「本人の意思に任せる」が51.5%で最も高く、次いで「経済的に自立した生活をする」が46.2%となっています。

## <全体>

（女の子の場合）

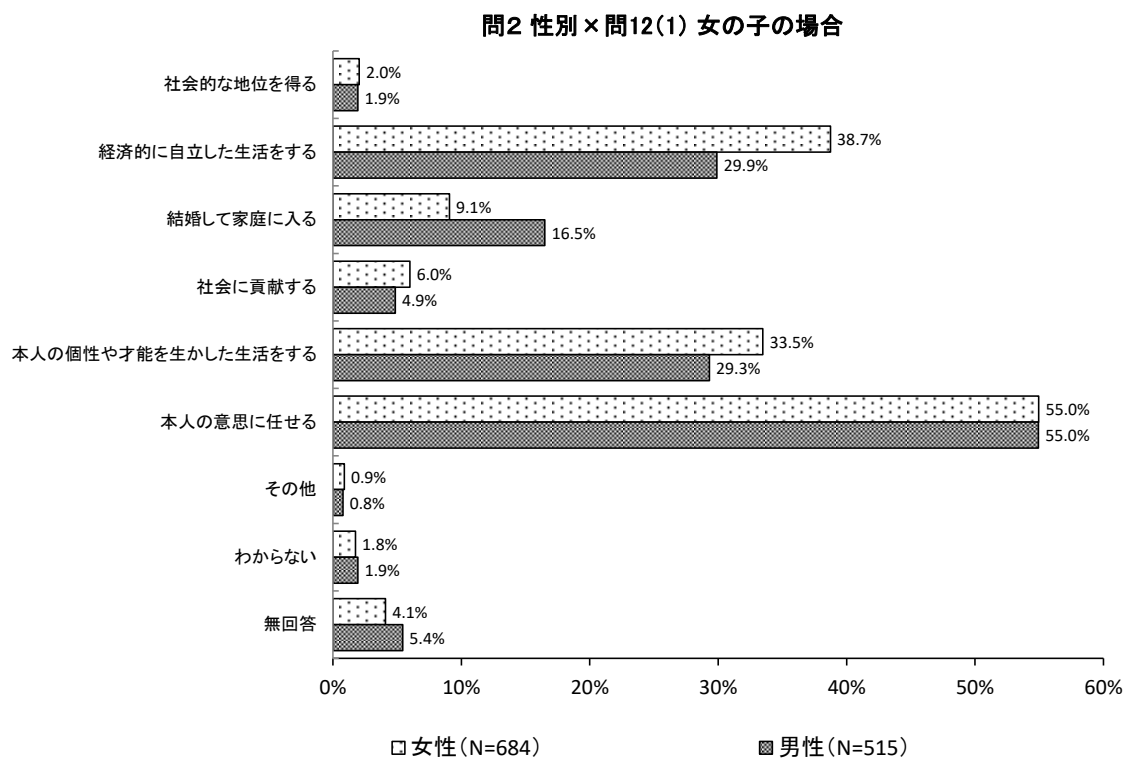


（男の子の場合）

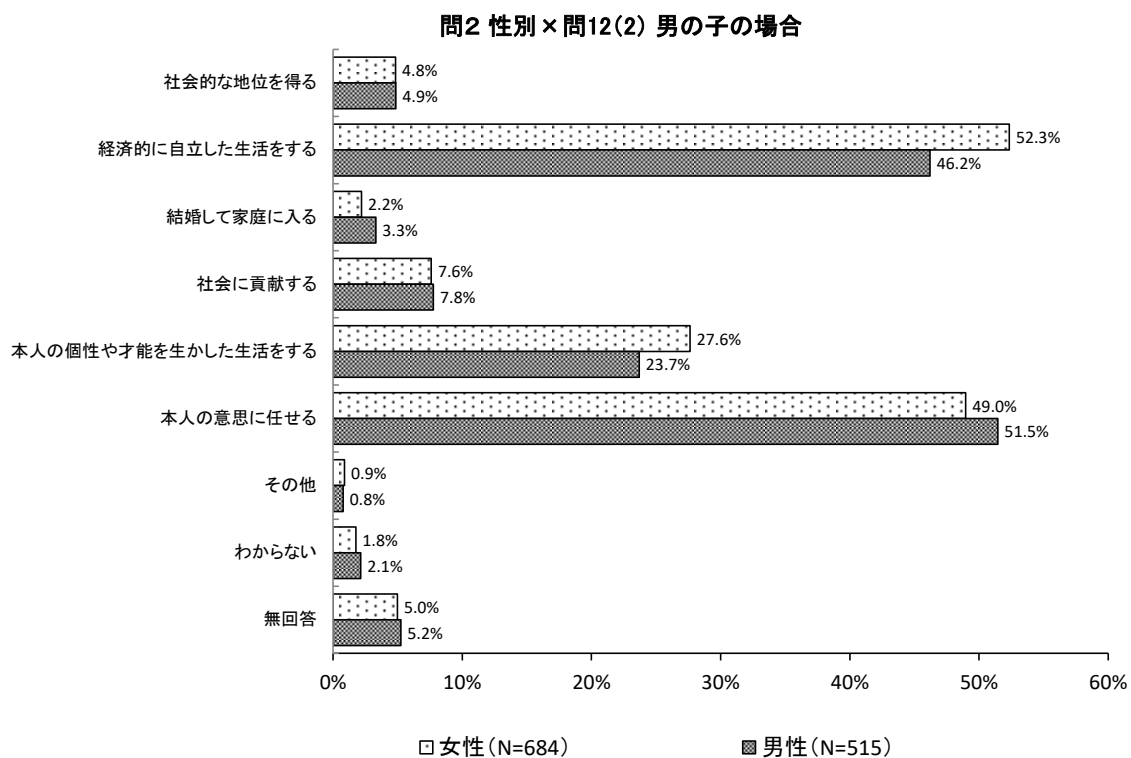


## <性別>

(女の子の場合)



(男の子の場合)

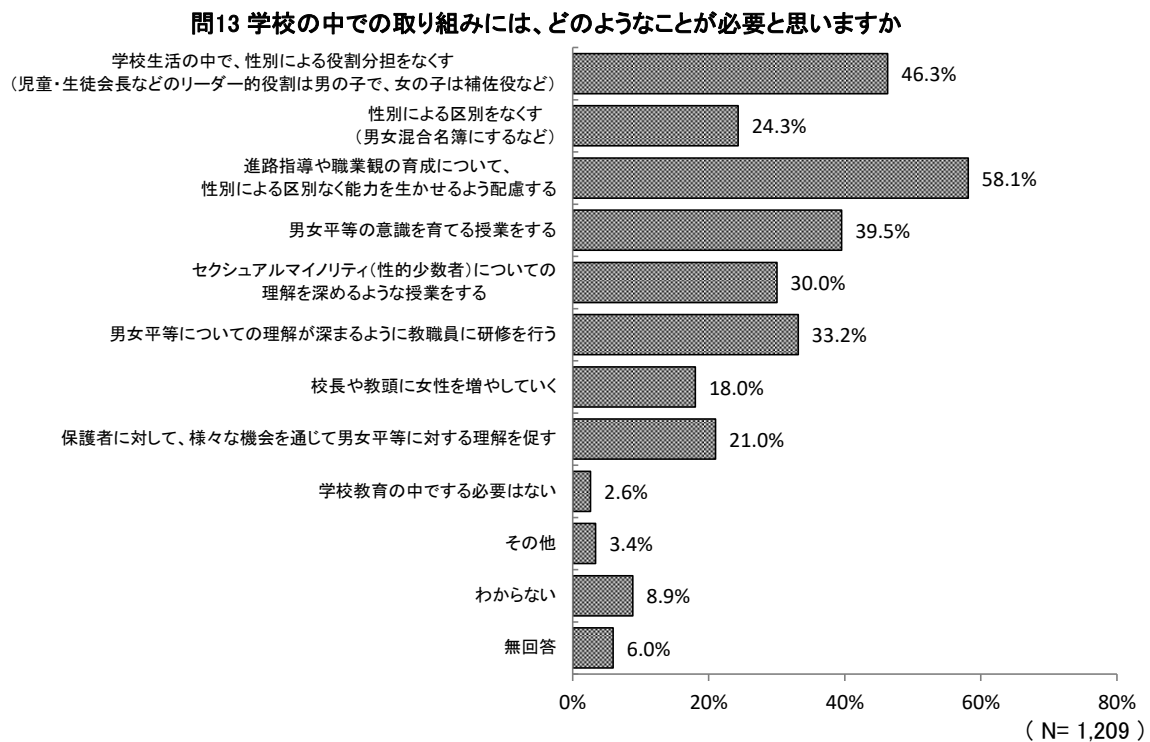


問 13 学校の中での取り組みには、どのようなことが必要と思いますか。(〇はいくつでも)

「進路指導や職業観の育成について、性別による区別なく能力を生かせるよう配慮する」が最も高く58.1%、次いで「学校生活の中で、性別による役割分担をなくす（児童・生徒会長などのリーダー的役割は男の子で、女の子は補佐役など）」が46.3%、「男女平等の意識を育てる授業をする」が39.5%となっています。

性別では、特に「進路指導や職業観の育成について、性別による区別なく能力を生かせるよう配慮する」は女性が60.5%であるのに対し、男性が55.3%、「セクシュアルマイノリティ（性的少数者）についての理解を深めるような授業をする」は女性が33.2%であるのに対し、男性が26.2%でそれぞれ性別により差異があります。

<全体>



## <性別>

### 問2 性別 × 問13 学校の中での取り組みには、どのようなことが必要と思いますか

